

昨年4月から日本精機で勤務する佐藤莉玖氏



## 地元で働く理由

### 日本精機 佐藤莉玖氏18歳

秋田市川尻町にある日 製造している。

本精機(石塚広行社長) 秋田県は年々人口が減  
は、国内唯一の石油・天 少しており、当然技能者  
然ガス生産装置メーカー も他県に流れていくケ  
だ。プラント製造を主軸 スが多い。そんな中、昨  
に、納豆を盛り込む「納 年4月に佐藤莉玖氏18歳  
豆充てん装置」や、秋田 は工業高校を卒業してす  
駅構内で展示されている ぐに同社へ入社した。入  
秋田総合車両センターと 社の理由を尋ねると、  
共同製造した、実際に動 社の理由を尋ねると、  
かすことができる蒸気機 た工業高校に、ものづく  
関車模型など、地域にち りマイスターの先生が、  
なんだユニークな製品も 溶接や機械加工を教えに  
と意気込みを話す。

来てくれたから」とのこと。溶接など技術を習うだけではなく、ものづくりの楽しさを覚えたという。現在、同社の機械加工部門で勤務している佐藤氏は、日本精機での製造物は大型で一つとして同じものがない。同じ設備で製造しても、納品前には多種多様な製品が並び、1日の終わりに完成した製品を眺めるのが好きで、将来的には、機械加工はもちろん、溶接など多くのものづくりにチャレンジしてみたい